

女性センターからのお知らせ

問い合わせ 女性センター ☎38-2023/FAX38-2175
Eメール josei-ce@city.ashiya.hyogo.jp

「女性に対する暴力をなくす運動」

11月12日～25日



女性に対する暴力根絶シンボルマーク

暴力は、その対象となる性別や、加害者・被害者の別を問わず、決して許されるものではありません。

なかでも、配偶者や恋人からの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等、女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するものです。

これらは、いまだ個人の問題とされることがありますが、実態が女性への深刻な人権侵害であることを考えれば、これは明らかに社会問題です。

誰もが、ある日突然犯罪や事故にまきこまれる可能性があるように、いつあなたやあなたの知人が被害を受けないとは限りません。

内閣府が提唱し、毎年11月12日からの2週間「女性に対する暴力をなくす運動」が、全国的に展開されます。こうした機会を捉え、まずは自分の周囲に目を向けてみてください。「どんな暴力もNO!」というあなたの声を、誰かが待っているかもしれません。

ゆっくり本を読む 一時保育つき大人の読書タイム

普段は家事や育児に追われる中で、たまにはひとりでゆっくり読書タイムを過ごしませんか。お子さんは保育室で預かりいたします。情報コーナーの図書や資料など読みたい本を手にとって、大人の読書の時間をお楽しみください。

日時 11月24日・12月22日(金)午前10時～正午 会場 女性センター
対象 子育て中の親(祖父母含む)と2歳から就学前の幼児
一時保育 各日8人(1人300円) 申し込み 電話・ファクス・Eメールで 希望日 住所 氏名 電話番号(ファクス番号も) 子どもの名前・生年月日を女性センターへ。

女性センターの相談日

相談予約電話 ☎38-2022

いずれも、専門の相談員が相談に応じます

- 【女性の悩み相談】<要予約>
日時 毎週金曜日・午後1時～4時 会場 女性センター相談室
内容 夫婦・家族関係、心の悩みなど
- 【暴力(DV)に関する相談】<要予約>
日時 11月1日(水)午後1時～4時 会場 女性センター相談室
内容 夫や親しい関係にある男性からの暴力(DV)

女性センター展示

井尻幸子木彫カンパ展 11月1日～28日(土・日・祝日除く 執務時間内)

平成19年度の展示作品募集中～あなたの作品展を応援します!～女性センターでは、女性の文化活動支援事業として、情報コーナーの壁面を利用して、無料で作品発表の場を提供しています。現在、平成19年度の展示作品を募集しています。あなたも、個展を開きませんか? 展示条件 個展に限る(グループ展不可) 展示期間 1カ月間 使用料 不取 搬入・搬出は個人負担 作品の種類 絵画、写真、書道、版画、その他壁面に展示可能なもの

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

日時 11月13日～17日・午前8時30分～午後7時30分 / 18日～19日・午前10時～午後5時 相談 主に女性の人権保護委員会がお聞きします ☎0570-070-810(全国共通) 内容 職場における男女差別やセクシャル・ハラスメント、DV、ストーカーなど女性に対する人権侵害 問い合わせ 神戸地方務局人権擁護課(☎078-392-1821)

11月 テレビ 広報ガイド

市政キララ 特集	2006のじぎく兵庫国体【芦屋版】	放送時間(30分)
広報トピックス	第18回あしや秋まつり	11:30
芦屋の中のイラン	ガルビッシュ・セファット・ファルサさん	16:00
ドラマサーティ	国民健康保険物語	19:30
市民の時間	みんなで、地域で、楽しく子育て 子育てセンターのお仕事拝見!	22:30 ビデオ テープ 貸出可

J:COM特別番組により、11月23日の放送はありません。
番組に関する問い合わせ 広報課 38-2006 CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネット神戸芦屋(J:COM)カスタマーズセンター 0120-13-8160



感謝をこめて「のじぎく兵庫国体」開幕 <神戸ユニバー記念競技場>

9月30日(土)、阪神・淡路大震災から11年を経て全国から集う人たちに支援の感謝を伝える「復興国体」が開幕。天皇・皇后両陛下をお迎えした開会式には、約41,700人が参加しました。

桂宮殿下ご観戦
国体視察のため兵庫県を訪れた桂宮殿下は、8日、日本カヌー連盟成田専務理事から説明を受けながら、カヌー競技を熱心にご覧になりました。



カヌー競技で活躍した全兵庫県の選手・監督・関係者

JRR芦屋駅に降りれば果花、のじぎくが出迎える。芦屋キャナルパークへのアクセス道路や会場では、地元自治会・特別養護老人ホーム・ボランティア・市立幼稚園・小学校・中学校などの皆さんが、育ててくださった花々が、訪れる人の心を和ませました。



国際高校から約千五百人が観覧したのをはじめ、期間中約一万三千人が訪れ、この競技では前例のない記録的観覧者数となりました。

「ヤンキー先生 新たなる挑戦」

～子どもの心を開く教育とは～

日時 12月22日(金)午後2時30分～4時30分(開場2時) 会場 ルナ・ホール 講師 横浜市教育委員・義家弘介氏(手話通訳・要約筆記・託児あり) 定員 600人<要整理券> 申し込み 11月17日(金)<必着>までに、往復はがき(1人1枚・重複申し込みは不可)に、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し下記事務局へ。抽選で整理券をお送りします。

問い合わせ 人権教育推進協議会 ☎38-2091(〒659-8501 生涯学習課内)

経済なんでも相談会

中小企業の事業主のかたには経営や融資等の相談、一般のかたには労働・年金問題や消費生活についての相談をお聞きします。<要予約>
日時 11月13日(月)午後1時～4時 会場 市役所分庁舎2階 定員 各6人(1人30分) 相談機関 国民生活金融公庫・兵庫県信用保証協会・兵庫県社会保険労務士会・市消費生活センター 申し込み 11月1日(水)午前9時から、電話かファクスで下記へ

問い合わせ 経済課 ☎38-2033/FAX 38-2176

のじぎく兵庫国体

～市民の皆さんのご支援・ご協力ありがとうございました～

問い合わせ 国体推進室 ☎38-2056



第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」が、10月10日の閉会式をもってすべての日程を終了しました。25,000人の選手団が、県内各市町を会場に競技(正式・37競技)を展開し、半世紀ぶりの地元国体を迎えて選手強化に力を入れてきた兵庫県は、初の男女総合優勝(天皇杯獲得)と初の女子総合優勝(皇后杯獲得)に輝きました。市でも、正式競技の「ライフル射撃競技」「カヌー競技」と、公開競技の「スポーツ芸術」が開催されましたので、その競技結果等について兵庫県代表選手の活躍を中心にお知らせします。



この競技としては前例がないほど観覧席には観客があふれ、実弾のピストル音が炸裂する緊張感と臨場感に満ちた競技を堪能していました。オープニングプログラムでは、市立山手中学校吹奏楽部(五十人)の演奏が厳粛な式典に華を添えました。



9月17日(日)「大会旗・炬火リレー」歓迎式が行われました。(市役所北側広場)

ライフル射撃競技

十月一日から三日まで、兵庫警察学校射撃場で、都道府県を代表する四十七人の選手が出場して、競技が行われました。



ライフル射撃競技表彰式(朝日ヶ丘町・兵庫警察学校) 10月3日(火)、60発競技(左)・30発競技(右)の入賞者各8人の表彰が行われました

カヌー競技

十月六日から九日まで、芦屋キャナルパーク特設競技場では、三百二十六人の選手が出場し、カヌー競技が行われました。

丸山孝二(丸山商事)選手は、成年男子カナディアンシングル(二百メートル・五百メートル)の二種目に優勝しました。日ごろ練習している海とは違い、他の選手を圧倒する終盤の加速力には目を見張るものがありました。二年後の北京オリンピックの出場が果たされました。

スポーツ芸術

競技の会期に合わせ、芦屋・兵庫ゆかりのスポーツ文化を紹介する講演会と写真展が、市民センターを会場に開催されました。スポーツ芸術のオープニングを飾る講演会が開催され、力武敏昌氏、元神戸新聞社運動部長が、猿丸吉左衛門(元芦屋市長)が乗進・相模・砲丸投げなどで活躍したことや、兵庫ゆかりのスポーツ選手のエピソードを紹介し、満員の聴衆は興味深げに聞き入っていました。



少年女子カヤックフォア(中央)／福島あかね・松本美奈子・新宅淳未・安井咲希(県立国際高校)



少年女子カヤックペア／田畑薫・福山京々(県立芦屋国際中等教育学校)

兵庫国体の運営に市民ボランティアが活躍

震災時の全国からの支援に対し、一人ひとりが一人でも多くの人に感謝の気持ちを伝えたい、そんな願いを抱きながら、延べ約千三百人のボランティアの皆さんが、受付案内・休憩所・駅案内など大会運営をサポートしていただきました。

また、カヌー競技審判員としての公認を受けた百人を超える市民の皆さんが競技役員として活躍しました。

一方、多彩な歓迎イベントで、選手・関係者を心温かくお迎えし、芦屋に来てよかったと思わせていただけるさまざまな催しを展開しました。

JRR芦屋駅に降りれば果花、のじぎくが出迎える。芦屋キャナルパークへのアクセス道路や会場では、地元自治会・特別養護老人ホーム・ボランティア・市立幼稚園・小学校・中学校などの皆さんが、育ててくださった花々が、訪れる人の心を和ませました。

会場には、市立小学校の児童が、手づくりで作製した「応援のほりや「ポスター」」が掲示され

選手に勇気を与えていました。カヌー競技のオープニングでは、参加者約千五百人が見守る中、市立潮見中学校生徒による華やかなマーチングが、競技の開始を飾りました。

圧巻は、五百メートル表彰式会場でも子どもから高齢者まで約七百人の市民やボランティアの皆さんが、はばたダンスを踊り、一緒に踊りました。うたとの誘いの声で踊りだす選手が多くなり、交流を深めることができました。

スタンドでは、市立幼稚園・小学校・国際高校から約千五百人が観覧したのをはじめ、期間中約一万三千人が訪れ、この競技では前例のない記録的観覧者数となりました。



少年男子カヤックシングル／丸山孝二(丸山商事)



少年女子カヤックフォア(中央)／福島あかね・松本美奈子・新宅淳未・安井咲希(県立国際高校)



少年女子カヤックペア／田畑薫・福山京々(県立芦屋国際中等教育学校)

お困りです課

☎38-5401

Q 契約書や遺言書は公正証書にしておくとうい聞きますが、公正証書とは何ですか?
A 公正証書は契約などにおける法的に証明されるもので、通常の契約書などでは対外的に効力が明確にはないのに対し、公正証書では強力な証明力をもっているため、契約書・遺言書などを作る際に、公正証書を作成するのたといえます。公正証書を作成するのたといえます。

Q 公正証書を作った書は原本が公正証書場に保管されますので公正証書をなくしたとしても、その原本により事実が確認された効力があるというものが証明できます。また、金銭の支払い契約では、強制執行の条項をつけておけば、約束したお金の支払いがなされない場合は、裁判を起さなくても強制執行ができます。

Q 遺言を公正証書しておくことの利点はありますか?
A 公正証書遺言は、家庭裁判所で検認の手続きを経る必要がないので、相続開始後、速やかに遺言の内容を実行できます。原本が役場に保管されているので遺言書が破棄・改ざんされたりする心配がありません。

Q 公正証書を作成したいのですが、どこに行けばいいのですか?
A 公正証書は次の公証役場で作成しますが、どこに行けばいいのですか?
神戸公証センター(神戸市中央区江崎町九丁目) ☎078-391-1180
尼崎公証人同僚(尼崎市昭和通七丁目) ☎06-644-1277
お困りです課では、毎月第二火曜日に神戸公証センター1公証人による相談日を設けています。相談は無料です。

【公正証書相談】
日時 11月14日(火)午後1時～4時(受付3時30分まで) 会場 市民相談室 内容 遺言書等公正証書の相談
【家事相談】
日時 11月15日(水)午後1時～4時(受付3時30分まで) 会場 お困りです課 内容 行政への意見・要望
【司法書士による法律相談】
日時 毎週金曜日・午後1時～4時(受付3時30分まで) 会場 市民相談室 内容 登記・多重債務整理等の相談

【弁護士による法律相談】
日時 毎週木曜日・午後1時～4時 会場 市民相談室 内容 借地・借家・金銭貸借など<要予約> 申し込み その週の月曜日午前9時から電話でお困りです課(☎38-5401)へ
【家事相談】
日時 毎週水曜日・午後1時～4時 会場 市民相談室 内容 離婚・相続など<要予約> 申し込み その週の月曜日午前9時から電話でお困りです課(☎38-5401)へ

お困りです課の相談

【公正証書相談】
日時 11月14日(火)午後1時～4時(受付3時30分まで) 会場 市民相談室 内容 遺言書等公正証書の相談
【行政相談】
日時 11月15日(水)午後1時～4時(受付3時30分まで) 会場 お困りです課 内容 行政への意見・要望
【司法書士による法律相談】
日時 毎週金曜日・午後1時～4時(受付3時30分まで) 会場 市民相談室 内容 登記・多重債務整理等の相談

【弁護士による法律相談】
日時 毎週木曜日・午後1時～4時 会場 市民相談室 内容 借地・借家・金銭貸借など<要予約> 申し込み その週の月曜日午前9時から電話でお困りです課(☎38-5401)へ
【家事相談】
日時 毎週水曜日・午後1時～4時 会場 市民相談室 内容 離婚・相続など<要予約> 申し込み その週の月曜日午前9時から電話でお困りです課(☎38-5401)へ